

事業所名

リトルぱれっと

支援プログラム（参考様式）

作成日

2025年

3月

1日

法人（事業所）理念		小さなことからコツコツと着実にStep up！ 型にはまらず！楽しもう！乗り越えよう！見守ろう！仲間を思う気持ちを大切にしよう！		
支援方針		<ul style="list-style-type: none"> ・入学前を見据えたスモールステップ支援 ・個々の能力に合わせての支援内容の確立 		
営業時間		9時00分から18時00分まで	送迎実施の有無	あり
支 援 内 容				
本人支援	健康・生活	来所した際に自身の整理整頓（靴の着脱、荷物の整理や管理、連絡帳の提出など）を利用者様に合わせ実施し、習慣化出来るように支援しています。睡眠、食事、排泄等の基本的な生活のリズムを身に付けられるよう決まった時間での誘導と支援を行います。生活の中での課題を保護者から伺い、個別支援とすり合わせながらスールステップに繋げています。		
	運動・感覚	活動によって、子ども一人ひとりの支援に専門性を用いて支援を行っています。理学療法士による運動や、ダンスなどを取り入れ身体機能の向上に繋げています。保育士による視覚・聴覚・触覚といった感覚的向上を図るために制作活動を行っています。		
	認知・行動	タイムスケジュールや環境設定（切り替えの声掛けや、タイマー設定など）を工夫し、未通りを明確にし習慣化を身に付けています。ライフスキルトレーニングの一環として、戸外活動を行い公共施設や公園へ出向き社会性を身に付けられるようにしています。		
	言語コミュニケーション	就学や年齢に応じて読み書きの支援を行っています。児童から話したい！伝えたい！という気持ちがある様にスタッフが楽しくコミュニケーションを取っています。小集団の活動を通して、他の児童とのやりとりの場を設け言葉づかいについて支援しています。		
	人間関係社会性	小集団での活動の中でルールや順番を守れるようになり、保育園・幼稚園更に就学先で社会性もてるように支援します。ライフスキルトレーニングを通して、外部での過ごし方や交通ルールを経験し自身の安全を保持できる様に支援しています。		
家族支援		連絡帳にその日の様子を書き、時間が限られた保護者に情報共有をしています。家庭での困りごとに対する助言や困り感や気づきをいつでも話せる環境を確保しています。	移行支援	園や関連の福祉施設との情報共有、連携を行っています。
地域支援・地域連携		地域のスーパーへの買い物 公園での他児との交流	職員の質の向上	一人一人の児童に対する担当者会議の実施 月に2回会議を行い、発達特性と支援の手立てについて研修等で学び専門性を高め共有しています。 支援の中での気づきや変化は職員間で共有し、積極的に事例ケース会議を実施しています。
主な行事等		年二回の避難訓練 季節に合わせた行事		